

エルゼビアの Cell Press は、Cell 誌をはじめとするライフサイエンス分野の重要な 17 タイトルを出版しています。Cell Press のタイトルは、非常に高いインパクトファクターで知られています。



Cell は、ライフサイエンス分野の最高品質の研究成果を掲載するトップ・ジャーナルです。特有の叙述形式により、研究の全体像を解説するに十分なスペースを著者に提供しながら、ジャンルの垣根を越えた学際的な思考を促進する貴重な機会を創出します。研究論文の全文掲載と質の高い査読・審査を通じ、著者は研究成果を幅広い読者層に紹介し、読者は他分野の概念的進歩を自らの研究に活用できます。

0092-8674 | 年 26 号 | Impact Factor 2015: 28.710 (BIOCHEMISTRY & MOLECULAR BIOLOGY 分野 No.2/289、CELL BIOLOGY 分野 No.3/187)



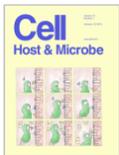
Cancer Cell は、分子生物学から臨床医学系までがん研究の幅を広げる革新的な論文、レビュー、分析結果を掲載する腫瘍研究コミュニティの必読誌です。創刊からわずか 5 年で腫瘍学分野を主導する研究ジャーナルとなった本誌のインパクトファクターは、年々上昇を遂げています。

1535-6108 | 年 12 号 | Impact Factor 2015: 23.214 (CELL BIOLOGY 分野 No.4/187、ONCOLOGY 分野 No.4/213)



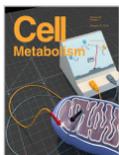
Cell Chemical Biology (旧 Chemistry & Biology) は、化学と生物学の境界にある最先端の研究成果を月刊で出版する国際的な学術誌です。同分野にて先駆的および主導的な立場にある本誌は、天然物の生合成から生物学的な疑問の解明に向けた低分子化合物の開発および適用、人工高分子の設計およびエンジニアリングに至るまで、幅広い学際的研究分野における影響力の高い論文を掲載しています。

1074-5521 | 年 12 号 | Impact Factor 2015: 5.774 (BIOCHEMISTRY & MOLECULAR BIOLOGY 分野 No.38/289)



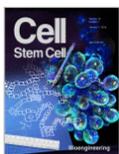
Cell Host & Microbe は、微生物と宿主（人間を含む動物、植物、昆虫、ウイルス、バクテリア、寄生虫、カビを含む微生物）間の相互作用に焦点を当てた微生物関連の新しい発見を扱っています。微生物同士または微生物とその宿主および生育する細胞環境の共生および情報伝達を統合的に捉える研究が全体的なテーマです。微生物学分野で非常に重要な意義を持つのみならず、専門外の研究者からも高い関心を集めています。

1931-3128 | 年 12 号 | Impact Factor 2015: 12.552 (MICROBIOLOGY 分野 No.5/123、PARASITOLOGY 分野 No.1/36、VIROLOGY 分野 No.1/33)



Cell Metabolism は、分子生物学、細胞生物学からトランスレーショナル研究まで、代謝生物学の全領域における新たな研究結果を掲載しています。生理学やホメオスタシスの根底にある分子メカニズム、健康と病気、モデルシステムから臨床に関する研究に焦点を当てています。代謝学と内分泌学の研究者がアイデアやコンセプトを交換する場を提供し、新分野の開拓、基礎研究と臨床研究における学際的な連携促進に貢献しています。

1550-4131 | 年 12 号 | Impact Factor 2015: 17.303 (CELL BIOLOGY 分野 No.7/187、ENDOCRINOLOGY & METABOLISM 分野 No.1/131)



Cell Stem Cell は、基本的な細胞学的発生メカニズムから治療への応用まで、幹細胞生物学の全領域を網羅する学術誌です。一次資料による調査、レビュー、解説を掲載するとともに、幹細胞研究関連の政策や倫理面の意見交換の場としての役割を果たしています。幹細胞生物学の権威である国際幹細胞学会 (ISSCR) の機関誌です。

1934-5909 | 年 12 号 | Impact Factor 2015: 22.387 (CELL BIOLOGY 分野 No.5/187、CELL & TISSUE ENGINEERING 分野 No.1/21)



NEW! **Cell Systems** は、ライフサイエンスおよび関連領域でシステム・レベルの理解をもたらし、支援し、そして応用している著名な研究を掲載する広範で学際的な月刊誌です。新しい発見、画期的な業績、広い範囲で利用可能なツールやリソース、あるいは技術の使用に関する洞察の記事の数々が掲載の対象となります。システムの総合的な原理を明らかにする定量的、かつ統合的な研究に関する記事が特に歓迎されています。

2405-4712 | 年 12 号 | 2015 年 7 月創刊



NEW! **Chem** は、Cell Press グループが出版する初めての化学誌です。本誌は、影響力と洞察力のある研究の発表の場であり、化学とその下位分野の基礎研究が将来のグローバルな諸問題の解決にどのように貢献できる可能性があるのかを紹介し、本誌は、化学の全分野、そして他の分野との境界線上にある研究を出版します。著者は、投稿の際に、論文を国際連合による持続可能な開発目標のいずれかに分類するように求められます。

2451-9294 | 年 12 号 | 2016 年 7 月創刊



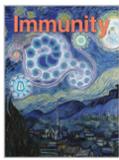
Current Biology は、幅広い領域を網羅する高品質の研究論文と読者の興味を引くセクション構成で他とは一線を画す権威ある学術誌です。創刊から約 20 年間、一次資料研究と確かな情報に基づく活気溢れる解説を織り交ぜた独自の掲載内容で、科学者から高い評価を受けてきました。生物学から分子生物学、進化生物学に至るまでの全領域を網羅したインパクトの高い研究成果を隔週刊でお届けします。

0960-9822 | 年 24 号 | Impact Factor 2015: 8.983 (BIOCHEMISTRY & MOLECULAR BIOLOGY 分野 No.19/289、CELL BIOLOGY 分野 No.20/187)



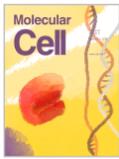
Developmental Cell は、細胞生物学と発生生物学の分野における極めて重要な発見を公開する雑誌です。個別細胞の性質の解明、または広範な観点から発生研究に従事する科学者にとっての貴重な情報源となっています。本誌の読者層は、基礎細胞生物学者、発生生物学者、ゲノム科学研究者、進化生物学者など多岐に渡ります。異なる学問分野の境界に位置づけられる本誌は、学術的にも貴重な資源です。

1534-5807 | 年 24 号 | Impact Factor 2015: 9.338 (CELL BIOLOGY 分野 No.16/187、DEVELOPMENTAL BIOLOGY 分野 No.3/41)



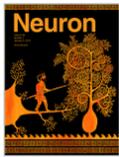
Immunity は、分子および細胞レベルの免疫学的研究（感染症、自己免疫疾患、アレルギー、移植、腫瘍等）をはじめとする免疫システムの全側面を取り上げます。速報、解説、展望、会報告、プレビューおよびレビュー等の幅広いレビュー記事を掲載。免疫コミュニティにとって最も重要な課題について著名な科学者からの新鮮で有益な情報をお届けします。

1074-7613 | 年 12 号 | Impact Factor 2015: 24.082 (IMMUNOLOGY 分野 No.3/150)



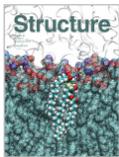
Molecular Cell は、分子生物学領域における最高品質の原著論文とレビューを掲載しています。本誌では、新たな構造的洞察とともに分子レベルの生物学的分析に注目しています。「従来の」分子生物学の領域に加え、多様な細胞プロセスの根底にある分子の相互作用やメカニズムを網羅。分子メカニズムに主眼を置きつつ、DNA 代謝からタンパク質構造、アポトーシスまでのトピックスも取り扱います。

1097-2765 | 年 24 号 | Impact Factor 2015: 13.958 (BIOCHEMISTRY & MOLECULAR BIOLOGY 分野 No.4/289, CELL BIOLOGY 分野 No.10/187)



Neuron は、20 年以上にわたり、神経科学分野において最も影響力を持ち、信頼されてきた学術誌です。発達と機能の分子的・生理学的メカニズムから、神経系や高次機能システムに関する疾患と認知科学研究まで、神経科学の幅を広げる研究を掲載。重要な研究成果に加え、神経科学の最新の発展にかかわる幅広い観点を提供する総説（プレビュー、ミニレビュー、レビュー）を掲載しており、神経科学研究者にとっての必読誌です。

0896-6273 | 年 24 号 | Impact Factor 2015: 13.974 (NEUROSCIENCES 分野 No.6/256)



Structure は、構造生物学の分野において影響力の高い原著論文、詳細緻密なレビュー、最先端技術の進展に関するレポートを出版しています。X 線結晶構造分析学から NMR スペクトル、電子顕微鏡法、タンパク質フォールディングと構造変化、新たな生物学的洞察、技術の進展、計算法など、最高品質の研究が満載です。

0969-2126 | 年 12 号 | Impact Factor 2015: 5.237 (BIOCHEMISTRY & MOLECULAR BIOLOGY 分野 No.47/289, BIOPHYSICS 分野 No.9/72, CELL BIOLOGY 分野 No.40/187)



The American Journal of Human Genetics (AJHG) は、American Society of Human Genetics（米国人類遺伝学会）の機関誌であり、1948 年の創刊以来、人類遺伝、医学や公共政策における遺伝法則の適用、分子生物学・細胞生物学の関連分野にかかわる研究の記録やレビューを掲載しています。

0002-9297 | 年 12 号 | Impact Factor 2015: 10.794 (GENETICS & HEREDITY 分野 No.8/165)



Biophysical Journal は、Biophysical Society（米国生物物理学会）の機関紙であり、主に分子生物学や細胞生物学の側面に焦点を当てた原著論文、レター、レビューを掲載しています。主なトピックスは、チャネル・レセプターと電気シグナル、タンパク質、生物物理モデリング、細胞生物物理学、光生物物理学、メンブレン、分光分析・イメージングその他の技術、筋収縮性、超分子化学体、生体エネルギー学、核酸、電気生理学です。

0006-3495 | 年 24 号 | Impact Factor 2015: 3.632 (BIOPHYSICS 分野 No.18/72)



Molecular Therapy は、American Society for Gene & Cell Therapy（米国遺伝子細胞治療学会）の機関誌であり、遺伝学、医学、バイオテクノロジー分野の重要な査読論文と最先端のレビュー論文を出版し、その分野の研究を促進することを目的としています。 ※ 2017 年からエルゼビアが出版

1525-0016 | 年 12 号 | Impact Factor 2015: 6.938 (BIOTECHNOLOGY AND APPLIED MICROBIOLOGY 分野 No.11/161, GENETICS AND HEREDITY 分野 No.14/165, MEDICINE, RESEARCH AND EXPERIMENTAL 分野 No.10/124)

Cell Press のオープンアクセス誌



Cell Reports は、他の Cell Press タイトルと同様に、質の高い、厳格な基準をクリアした広い視野を持った論文を掲載しています。本誌には、ライフサイエンス分野における質の高い論文の数々が掲載されています。同誌は長い論文だけでなく、比較的短い単一のテーマについて取り扱った論文、権威ある論文の数々も紹介しています。いずれのフォーマットにおいても最新の生物学的洞察が欠かせない基準となっています。

2211-1247 | 年 48 号 | Impact Factor 2015: 7.870 (CELL BIOLOGY 分野 No.26/187)



Stem Cell Reports では、多岐にわたる幹細胞の研究と医療への応用における概念上の、または実際の進展を裏付ける、質の高い査読論文が発表されています。比較的短い単一のテーマについて取り扱った論文に注目し、それらを適時に発表し、的確に編集を行い、当該分野のリーダーが発表する科学分野の最新情報、ならびに「Scoop protection」メカニズムを重視して、論文を最良の状態に掲載します。

2213-6711 | 年 12 号 | Impact Factor 2015: 7.023 (CELL & TISSUE ENGINEERING 分野 No.2/21, CELL BIOLOGY 分野 No.30/187)



Molecular Therapy の姉妹紙であるオープンアクセス誌です。 ※ 2017 年からエルゼビアが出版

Molecular Therapy – Oncolytics 2372-7705

Molecular Therapy – Methods & Clinical Development 2329-0501

Molecular Therapy – Nucleic Acids

2162-2531 | 年 12 号 | Impact Factor 2015: 5.048 (MEDICINE, RESEARCH & EXPERIMENTAL 分野 No.15/124)